

道南地区の医療崩壊を防ぐため
今やるべきことは？



新年を迎え、新型コロナウイルス感染症は、道南地区においてもクラスターが発生するなど感染者が急増しています。管内入院医療機関についても受入病床が逼迫し、これ以上感染が拡大した場合、受入が困難な状況も想定されています。木古内町においても、1月8日に感染者が発生し、周知されましたが、幸い濃厚接触者は家族のみで、感染拡大の心配はなかったようです。

このようななか北海道では、集中対策期間を2月15日まで延期しました。今回の感染拡大は、年末年始の帰省が原因といわれていますので、集中対策期間中は同居以外の家族との飲食は控えるようにしましょう！いま、道南地域では、療養ホテルや受入医療機関の病床はステージ4を超えています。みなさんの節度ある行動で、感染拡大を防ぎましょう！



いまは、
きよりとって



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



北海道コロナ通知システムと
接触確認アプリ(COCoA)を
活用しよう



3つの「密」を
さけよう



テイクアウトや
デリバリーも



オンラインを
上手に使おう



いまは、小声で



正しく理解し
思いやりある行動を

第31号 木古内町国民健康保険病院 もつとない

病院理念

「保健・医療・福祉の連携により住民の幸せに貢献します」

診療予約については

01392-2-4895
(ヨヤクゴー)

15:00~17:00まで



胃カメラ検査は中止 バリウム検査にご協力を

現在、感染症対策のため胃カメラ検査を中止しています。健診においては、胃バリウム検査で実施しておりますので、ご了承ください。

例年、年度末の特定健診は混み合います。感染症対策のため人数制限等を実施しておりますので、ご予約される場合は、お早めにご連絡ください。



渡島地区郵便局長会よりいただいた
「疫病退散 アマビエ切手シート」

渡島地区郵便局長会
から寄贈されました

内科高橋清仁クリニックより寄付金

医療法人社団「内科高橋清仁クリニック」様より感染症対策物品と寄付金をいただきました。

当院がいち早く設置した発熱外来などの新型コロナウイルス感染症への対応や在宅医療などの地域医療への貢献に対し、感謝の意を込められ寄付していただきました。

この感染症対策物品（マスク・ガウン等）については、大切に使用させていただきます。また、寄付金についても、物品の購入の際に活用させていただきます。ありがとうございました。

なお、このご厚意に対し、町から感謝状を贈呈しております。



医療法人社団「内科高橋清仁クリニック」
高橋院長

Facebook 開院日は毎日更新



昨年4月から、事務職員が中心となり開院日に限り、病院内や町内の出来事をFacebookに投稿しています。

目的は、病院と患者さんの距離を少しでも近づけ、スマホ社会に対応するためです。当初は順調にフォロワーさんも増えてきましたが、100人を超えたあたりで停滞しています。

今後もいろいろな情報を提供していきますので、ぜひアクセスのうえ、フォローやコメントをお寄せください。

木古内町国民健康保険病院

検索



QRコード

発熱の患者さんへ

発熱等の症状が出た際は、かかりつけの医療機関に電話で相談ください。

なお、当院の受診を希望される場合は、必ず事前連絡のうえ、指定した時間にお越しください。病院に到着後は正面横のインターホンを押し、看護師が来るまでその場でお持ちください。



<お問い合わせ先>

木古内町国民健康保険病院

住所：木古内町字本町710番地

電話：01392-2-2079

FAX：01392-2-6025

次回発行は、令和3年5月1日を予定しています。